

クリーン農業の実践

農業技術研修会

八月二日、農業研修センターにおいて、近隣七市町村から五十五名が参加し、洞爺村とうや湖クリーン農業協議会J Aとうや湖の主催で、農業技術研修会が行われました。講師には、株式会社AML農業経営研究所の取締役所長武田 健氏を招き、「土づくり



講義を真剣に聞く参加者

と施肥改善による生産力の強化」を演題に講義が行われ、土壌分析値を基本とした、施肥改善による適切な土づくりについての方法論などが話されました。

農業者及び関係機関においても更なる学びの機会を得ることができ、今後の農業に期待が持たれました。

地域総出で祝う

大原開拓まつり

八月十日、午後一時三十分から大原小学校屋外グラウンド横にある拓土創始之碑の前に大原地域住民が集い、洞爺村の開拓の一步を印した大原の地の開拓を、先人の努力と豊かな見識を偲びつつ祝う第十九回大原開拓まつりが行われました。

まつりは、その後ホロヌツブパークゴルフ場での児童も含む地域住民総出のパークゴルフや合間を縫ってのスイカ割りなどを楽しみ、午後七時からは、大原小学校グラウンド

で盛大に盆踊りも行われ、地域の絆を一層深めあっています。



大原開拓まつりで、あいさつをする矢野自治会長

洞爺夏まつり 盆おどり大会

八月十三日、「洞爺・水の駅」ふれあい広場を会場に、村商工会が主催、とうや水の駅企業組合が主管して、盆おどり大会が行われました。

午後六時三十分より、子ども盆おどりが始まり、村内外の子ども達ら約100人が、やぐらを中心に踊りました。また、パンダやサルを着く



みんなで楽しくおどりました

るみも登場し、特に小さな子ども達には、大人気でした。盆おどりが終わった後は、参加した子ども達にお菓子和花火が配られ、みんなで花火を楽しんでいました。

小学生、

そば打ちに挑戦

財田自然体験ハウス

八月二十四日、財田自然体験ハウスで、苫小牧市立東小学校の五年生と引率者の計五七名が参加し、そば打ち体験が行われました。



小田桐さんの手ほどきを受け、生地をのばす

自然体験ハウスの職員と、そば打ち同好会の方より、そば打ちの説明を受けながら、小学生たちは、十班に分かれ、それぞれの工程をみんなで体験し、難しい工程は、手伝ってもらいながら、そば打ちを楽しみました。

最後は、出来あがったそばを茹で、みんなでおいしく頂きました。